

役員選考委員会における選考基準及び選考結果

		評価項目(配点) 【 1 】	応募者甲	応募者乙	応募者丙	応募者丁
1 次選考 (書面)	選考委員 A (外部) 【 2 】	職務経験・資格(5点)	9/10	5/10	7/10	6/10
		文章表現力(5点)	【 3 】			
	選考委員 B (外部)	職務経験・資格(5点)	10/10	5/10	6/10	7/10
		文章表現力(5点)				
	選考委員 C (内部)	職務経験・資格(5点)	10/10	5/10	7/10	7/10
		文章表現力(5点)				
	合計		29/30	15/30	20/30	20/30
合格者						
合否判定基準		20/30 以上とする。				
2 次選考 (面接)	選考委員 A (外部)	説明力(5点)	19/20		14/20	13/20
		課題分析力(5点)				
		マネジメント力(5点)				
		業務に関する知識(5点)				
	選考委員 B (外部)	説明力(5点)	19/20		13/20	12/20
		課題分析力(5点)				
		マネジメント力(5点)				
		業務に関する知識(5点)				
	選考委員 C (内部)	説明力(5点)	18/20		15/20	14/20
		課題分析力(5点)				
		マネジメント力(5点)				
		業務に関する知識(5点)				
	合計		56/60		42/60	39/60
1 次選考と 2 次選考の合計		85/90		62/90	59/90	
最終合格者						
最終合格者の判定基準		1 次選考と 2 次選考の合計が 60/90 未満である場合は、最高点の者であっても不合格とし、合格者なしとする。				
備考		【 4 】				

- 1 募集要件との整合性に留意し、特に募集要件のうち「求める人物像」として掲げた事項について、選考過程において適切に評価が行われるよう設定した評価項目を記載すること。
- 2 選考委員の氏名の記載は不要であるが、外部委員・内部委員等の内訳は記載すること。
- 3 各応募者の評価点の評価項目ごとの内訳の記載は不要
- 4 募集要件に明示していなかった消極的事項が判明し、不合格と判断した事例が生じた場合は、具体的に記載すること。